

『ネットワークによるガバナンス』シンポジウム

公共部門の改革にあたっては、市場化テストや民営化など、民間部門のスキルやリソースを活かす取組みが試みられています。こうした中、米国では、限りある資源で、より高度化・複雑化する公共的課題に対応するための枠組みとして、行政が企業やNPOなどの多様な組織と連携して公共サービスの運営を行なう「ネットワーク型」の政府が注目を集めています。そこで、本分野の第一人者であり、「Governing by Network」の著者であるウィリアム・D・エッガース氏をお迎えして、シンポジウムを開催いたします。まず、米国における「ネットワーク型」政府の最新状況をご紹介します。その上で、日本における医療における病診連携や防災における行政と地域コミュニティや企業との連携に関する現状と課題も踏まえて、今後の日本における公共部門改革の方向性をパネルディスカッションで模索します。

- 主催 東京大学大学院法学政治学研究科 COE 先進国における《政策システム》の創出
東京大学公共政策大学院
共催 (株)NTTデータ システム科学研究所
監査法人トーマツ

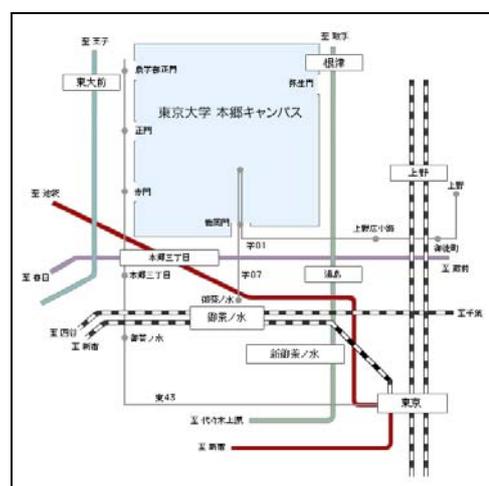
■開催概要

日時 平成 19 年 3 月 7 日 14:00~17:00 (13:30 開場)
場所 東京大学本郷キャンパス法学政治学系総合教育棟 101 号室

■プログラム

- 開会挨拶 東京大学公共政策大学院長 森田朗
基調講演 デロイト研究所公共部門ディレクター ウィリアム・D・エッガース (同時通訳付)
パネルディスカッション
パネリスト デロイト研究所 ウィリアム・D・エッガース
中村胃腸科内科医院院長 中村真巳
(独)防災科学技術研究所主任研究員 長坂俊成
東京大学大学院法学政治学研究科教授 城山英明 (司会)

■会場・地図



本郷三丁目駅 (地下鉄丸の内線 徒歩 8 分 正門入り右側)

■参加申込・お問い合わせ

E-mail: coe-ps@j.u-tokyo.ac.jp (東京大学 COE<政策システム>事務局)
定員 (120 名) になり次第締め切らせていただきます。